

地域と学校をつなぐかけはしコミュニティ・スクール

## 来てみて見に来て二見北

二見北小学校 学校運営協議会

令和3年2月6日(土)に令和2年度第4回学校運営協議会を開催しました。



今回の協議会は、令和2年度の学校の教育活動を振り返って成果や課題を洗い出し、そこから考えられる新たな方策を、来年度のコミュニティ・スクールの活動に生かしていくことを目的として開催しました。会長はじめ6名の委員と校長、教頭で約1時間半にわたって協議をしました。校長、教頭からの教育活動の詳細についての説明を受けて、各委員が学校評価の保護者アンケートを参照しながら、意見や質問を付箋に書いて貼り、熟議しました。結果を以下にまとめました。

## 1、確かな学力を育てる

★は学校から ●は委員から

- ★休校などあったが、授業時数は確保できている。GIGAスクール構想でタブレットの活用、プログラミング教育など新たな取り組みを始めている。
- 新しい指導要領、学力観で変わりゆく学校の教育を、各家庭が理解しているか。
- すすんで家庭学習するが29%であった。家庭学習の手引きがどのように活用されていたのか？家庭学習の取組を検証して、学校がサポートする必要がある。

## 2、共に生きる力を育てる

- ★三つの日本一「あいさつ、そうじ、音読暗唱」を通して主体的に生きる力を伸ばすと共に、自他の命の大切さを学ぶ命の学習の時間の時間を持っている。
- 道徳を通して子どもの公德心やモラルを育むことで、親と子ともに心の成長を促すことができる。良い悪いの判断を人任せにせず、自分で考える力をつける。
- 親が偏見を持つと子どももそれを正しいと思うので、親と子の両方への差別予防の啓発が大事。コロナ差別なども親と子の両方へ伝えていく必要がある。
- リモートやSNSなどで個別化が進んでいる。SNSのつながりを広い交友と思込んでいる。親がコミュニティに関心が無く関わらないと、子どもも同じように関心が薄くなる。
- 気付かせる道徳という視点が良い。

- 防災訓練や交通安全教室での学びを発表するなどの工夫があればいいと思う。その際、地域が関わっていくようにしたい。

## 3、健やかな体をつくる

- ★密を避けるために、集団が接触するようなスポーツができない。縄跳びなど個人の能力をあげる活動を中心に行っている。
- 遊びが心や体の成長に大きな影響をもたらす。遊びの中から経験値や基礎体力が育つ。
- サッカーやバスケットなど複数で協調して行う運動など、団体で行うスポーツができないことは子どもの成長に弊害をもたらす。
- 地域が子どもの集団遊び昔遊びを教えたりすることも、学校開放に結び付けて。

## 4、安全安心な環境づくり

- ★スクールサポートスタッフが放課後の校内の消毒などで学校を支援している。
- 地域の安全活動が家庭に理解され評価に結び付いていることに、少し安心。
- スクールガードの方が高齢化し、負担も大きい。若い人も含めて活動に参加できるように呼び掛けていくことが必要。
- 子どもの安全を守るためにはPTAは積極的に役割を持ってほしい。スクールガードとPTAが協議する場が欲しい。

## 5、家庭・地域との連携 開かれた学校

- ★5種類9日間のオープン化事業と、地域との各種交流事業、そして通年での読み聞かせボランティア、こどもカフェ、わくわく未来塾など、実施内容は充実してきたが、コロナとの兼ね合いで見合わせたものもある。
- 学校、家庭、地域の役割を明確化して、学校をスリム化し、先生が学力向上のための指導に集中できるようにする。それ以外は保護者や地域がやっていく。そうすることで、地域や保護者は学校に入りやすくなる。
- 学校発信の情報はマメになされており、地域も連携しやすい。
- 商店会としては、要請してもらったら、できる限り協力していきたい。
- オープン化事業をネット配信できないか（個人情報に配慮しながら）

## 6、学校の組織力

- 小学校の教科担任制や様々な変革や変更は、現場として実施可能なのか。
- ★実際、多くの新しいことに取り組むことになり、教員の多忙化の解消はますます困難である。子どもの学びのためになることを、今の体制の中でどのように進めていくか、コミュニティ・スクールの取組をこの問題解決に生かせるようにすることが求められる。

## 最後に

回数を重ねるごとに熟議が深まり、話しやすい雰囲気醸成されてきたと感じます。コロナ禍の中で顔を合わせて話し合ったり活動したりすることが制限されていますが、こんな困難に直面した時こそ、地域、学校、家庭が支えあい、協力していくことが大切です。「困ってんねん、ちょっと手え貸して!」「こんなやりたいねんけど、なんか役に立てるかな」など気軽に声が掛け合える、お隣さんのようなつながりが地域、学校、保護者でもてたら素晴らしいと思います。

1年間、ありがとうございました。また来年度もよろしくお願いいたします。